

4 推進体制

低炭素電気や再生可能エネルギーなどを含む電力を日本卸電力取引所から購入することで、数値で図る事は難しいものの、一定量地球温暖化防止に貢献することができていたものと考えています。

また、顧客対応を行うコールセンターを管理する運営事業部門や、顧客を獲得してくるコンサルタントをサポートするマーケティング部門にて、地球温暖化防止につながる施策として以下の様な取り組みを行いました。

- 日々の電力量を確認できる機能を顧客のオンラインアカウントに作成
- エアコンの掃除を奨励

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>今まで 低炭素電気や再生可能エネルギーなどを含む電力を日本卸電力取引所から購入することで、数値で図る事は難しいものの、一定量低炭素電気の普及に貢献することができていたものと考えています。</p> <p>今後 低炭素電気や再生可能エネルギーなどの発電事業者から電力調達を検討しており、数値化できる形で低炭素電気の普及にも貢献していきたいと考えております。</p>		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	特になし

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.524	0.514	0.516	0.450
把握率 (%)	100.00	83.06	—	—
調整後排出係数	0.549	0.531	0.469	0.450
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	弊社の電力調達には日本卸電力取引所から100%であった為、日本卸電力取引所の排出係数が低下したことにより、弊社の排出係数も低下致しました。			
排出係数の抑制措置のための取組	前述の通り、弊社は電力調達を全て日本卸電力取引所から行っていた為、排出係数について独自の抑制措置の為の取り組みは行っておりませんでした。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	136,172	149,228	143,139
市内	3,185	3,333	3,302

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	280414	—	312902	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<p>今まで 低炭素電気や再生可能エネルギーなどを含む電力を日本卸電力取引所から購入することで、 数値で図る事は難しいものの、一定量低炭素電気の普及に貢献することができていたものと考えています。</p> <p>今後 低炭素電気や再生可能エネルギーなどの発電事業者から電力調達を検討しており、 数値化できる形で低炭素電気の普及にも貢献していきたいと考えております。</p>

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 20日

(提出先)
横浜市長

東京都墨田区八広3-39-5
住所

株式会社TOKYO油電力
氏名
染谷 ゆみ

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社TOKYO油電力 染谷 ゆみ	
主たる事業所の所在地	東京都墨田区八広3-39-5	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	弊社は20余年の油燃料の研究開発の結果、使い終わった生のままの油を発電する発電機の開発に成功しました。東京地域で使われた家庭や事業者の天ぷら油を回収し、二酸化炭素を増やさないバイオディーゼル燃料などへの再資源化を通して、私達の生活環境の改善に貢献していくためのリサイクルプロジェクトを行っています。 その後、レストランなどの排出事業者や一般市民の皆様に発電された電気を戻す「循環型社会」のモデル事業を目指すという思いのもと、電力自由化を機に売電会社を興しました。	
担当部署 連絡先	事業所名	ワタミエナジー株式会社
	部署名	電力事業部
	電話番号	080-4206-7953
	E-mail	t_mizukami@watami.net

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

東京地域で使われた家庭や事業者の天ぷら油を回収し、二酸化炭素を増やさないバイオディーゼル燃料などへの再資源化を通して、私達の生活環境の改善に貢献していくためのリサイクルプロジェクトを行っています。
--

4 推進体制

TOKYO油電力：電力事業部(電力関係全般)

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

弊社はなるべく環境にいいエネルギーを選んでもらえるよう広報につとめる中で、一人ひとりの生活者が生活の中で出来るCO2削減（油を捨てないなど）も促しております。また地域の廃油を回収する取り組みも行っております。		
RE100に対応した電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.509	0.498	0.498	0.497
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.531	0.526	0.519	0.518
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	Jクレジット(再エネ)や非化石証書の購入を検討しています。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	360	377	345
市内	15	13	13

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	589	—	710	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	-

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再生可能エネルギーの調達、クレジット購入を検討中です。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

東京地域で使われた家庭や事業者の天ぷら油を回収し、二酸化炭素を増やさないバイオディーゼル燃料などへの再資源化を通して、私たちの生活環境の改善に貢献していくためのリサイクルプロジェクトを行っています。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 31日

(提出先)
横浜市長

東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スク
住所 エア5階

氏名 アストマックス・エネルギー合同会社
代表社員アストマックス・エネルギー株式会社
職務執行者 鴨崎 晃

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	アストマックス・エネルギー合同会社 代表社員アストマックス・エネルギー株式会社	
主たる事業所の所在地	東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア5階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	小売電気事業者として、沖縄を除く全国を対象として、主に一般家庭等の低圧需要家への電力小売を行っています。	
担当部署 連絡先	事業所名	アストマックス・エネルギー株式会社
	部署名	電力・ガス事業本部
	電話番号	03-5447-8419
	E-mail	m1.kouri@astmax.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

再生可能エネルギー由来の電力の調達・供給に取り組む。

4 推進体制

小さな会社なので部署割りは無く、全社で取り組む。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

実質100%再生可能エネルギー由来の電力を供給するプラン「プラス・グリーン」の販売開始（前年度中のリリース間に合わず2021年4月から取扱開始）

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.526	0.534	極力低減	大幅低減
把握率 (%)	100	-	—	—
調整後排出係数	0.553	0.479	極力低減	0.300
メニュー別排出係数	プラス・グリーン		0.000	—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	電力調達に際して電力構成による特段の選別は行わなかったが、調達先の企業努力の恩恵を受けた。			
排出係数の抑制措置のための取組	実質100%再生可能エネルギー由来の電力を供給するプラン「プラス・グリーン」の販売。上記以外のプランの電力供給においても、再生可能エネルギー由来の電力の調達に努める。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	3422	3295	4000
市内	181	160	200

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	5671	—	6151	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

太陽光発電所を運営し地熱発電開発に取り組む親会社からの再生可能エネルギー由来の電力調達とクレジットの利用を検討する。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

実質100%再生可能エネルギー由来の電力を供給するプラン「プラス・グリーン」の販売。
市場連動型プランの設定・販売（電力使用のピークシフトを促し、化石燃料由来の電力使用の低減に資する）。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 25日

(提出先)
横浜市長

住所 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5

氏名 生活協同組合コープみらい
熊崎 伸

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	生活協同組合コープみらい 熊崎 伸	
主たる事業所の所在地	埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5	
発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	■小売電気事業：2017年7月よりコープみらいの組合員に対して電気小売事業を展開しています。また、原子力発電に頼らないエネルギー政策の実施と持続可能な社会をめざし、再生可能エネルギーの発電と利用を一体的に推進しています。 ■発電事業：埼玉県・東京都にある配送センター(6箇所)の屋根に太陽光発電所(合計で約300kW)を所有しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	生活協同組合コープみらい
	部署名	エネルギー供給事業推進室
	電話番号	048-839-1713
	E-mail	takashi_komiya@coopdeli.coop

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<ul style="list-style-type: none"> ・取組方針 「地球温暖化自主行動計画」を作成し削減目標を掲げ取り組んでいます。目標はコープデリグループ全体の事業を由来とする二酸化炭素排出量を2020年度に2005年度に比べ15%の削減です。 ・省エネルギーと再生可能エネルギーの活用を推進し、地球温暖化防止に貢献します。 【目標および期間】 2030年までにコープデリグループ全体で二酸化炭素排出量を40%削減(基準年2013年)
--

4 推進体制

・推進体制
地球温暖化対策の推進は、CSR推進部が受け持ち、地球温暖化自主行動計画の立案・CO2排出量の把握・省エネの推進・進捗管理再生可能エネルギーの創出・調達等を行い、事業由来の二酸化炭素排出量削減の取り組みを行っています。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	冊子およびホームページにて掲載

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	冊子およびホームページにて掲載

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

電源構成やCO2排出係数の情報を通して、需要家と一緒に地球温暖化対策の方法を考えます。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.456	0.39	極力低減	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.406	0.335	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	○再生可能エネルギーの調達などにより低くなった			
排出係数の抑制措置のための取組	○太陽光やバイオマス等の再生可能エネルギーの優先的調達により、二酸化炭素の排出量の少ない電源の調達に努める			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	72718	80336	極力低減
市内	51	43	極力低減

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	192554	—	256123	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	68742	35.7	84008	32.8
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

・電力の調達元に対して、未利用エネルギー等の調達割合を増加してもらい働きかけを積極的に行ってまいります。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

・事業を由来とする二酸化炭素排出量を2020年度に2005年度に比べ15%の削減するという目標※に対し、2018年の削減率は10%でした。(電力使用に係るCO₂排出係数が確定していないため暫定値となります)
 ・一部店舗で、資本関係にあるバイオマス発電所から調達した電気を100%使用し運営しています。
 該当店舗では、ポスターを掲示して、来店者および従業員に対して再生可能エネルギーに関する興味喚起を図っています。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 30日

(提出先)
横浜市長

東京都渋谷区桜丘町20-4 ネットシーズスクエアビル
住所

株式会社ネットシーズ・ゼロ
氏名
代表取締役 吉田 琢磨

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社ネットシーズ・ゼロ 代表取締役 吉田 琢磨	
主たる事業所の所在地	東京都渋谷区桜丘町20-4 ネットシーズスクエアビル	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	・電力小売事業 弊社は、飲食店等の需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社ネットシーズ・ゼロ
	部署名	業務本部 管理部
	電話番号	03-6892-2161
	E-mail	nx_denryoku@nexyz.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>■発電事業等に係る方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社は現在発電事業を行っておりません。 <p>■電力調達に係る方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後再生可能エネルギー等の調達を検討していきます。 <p>■その他の温暖化対策に係る方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後需要家様からのご要望に応じて、省エネルギーに関するサービスの導入を検討していきます。

4 推進体制

今後、地球温暖化対策を推進する担当部署の設置を検討していきます。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2025年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.531	0.512	0.505	0.500
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.555	0.535	0.51	0.5
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	調達先の電源の係数が下がった為。			
排出係数の抑制措置のための取組	排出係数の低い電源の買取検討 証書購入による調整後排出係数削減の検討			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	19260	34891	63207
市内	450	673	1006

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	38603	—	68185	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0	0	0	0

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	0		0	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

証書の購入検討

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

卒FIT電気の買取の可能性検討

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 26日

(提出先)
横浜市長

福岡県福岡市博多区博多駅南4-4-17 第5博
住所 多IR BLD

地元電力株式会社
氏名
代表取締役 池田 諭志

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	地元電力株式会社 代表取締役 池田 諭志	
主たる事業所の所在地	福岡県福岡市博多区博多駅南4-4-17 第5博多IR BLD	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	小売電気事業	
担当部署 連絡先	事業所名	地元電力株式会社
	部署名	管理部
	電話番号	092-710-4444
	E-mail	jimu@j-denryoku.com

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

卸電力取引市場から電気を調達

4 推進体制

福岡本社、管理部にて対応しております。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.486	0.478	0.478	0.370
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.506	0.504	0.504	0.250
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由	特になし			
排出係数の抑制措置 のための取組	特になし			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	11011	17710	10000
市内	205	280	280

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	19841	—	39695	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	2962	14.93	7185	18.10
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	9643		18974	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

特になし

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 16日

(提出先)
横浜市長

神奈川県横浜市中区相生町6-113 オーク桜木
住所 町ビル9F

氏名 横浜ウォーター株式会社
代表取締役 鈴木 慎哉

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	横浜ウォーター株式会社 代表取締役 鈴木 慎哉		
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市中区相生町6-113 オーク桜木町ビル9F		
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input type="checkbox"/> 低圧（電灯）		
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<ul style="list-style-type: none"> 電力調達、電力需給管理、電力供給、電力見える化サービスの提供 主な電力の供給先は、上下水道関連施設に限定 		
担当部署 連絡先	事業所名	本社	
	部署名	上下水道部下水道企画室	
	電話番号	045-651-6101	
	E-mail	pps-ywc01@yokohamawater.co.jp	

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<ul style="list-style-type: none"> FIT電気を含む再生可能エネルギーの調達を進めます。
--

4 推進体制

・本社上下水道部及びプロジェクト統括部職員からなる新電力プロジェクトチームにより推進します。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

・使用電力量の見える化サービスの提供による、需要家の省エネ意識の啓発、醸成

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.366	0.383	0.383	前年度数値以下を目指します。
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.500	0.501	0.501	前年度数値以下を目指します。
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	FIT電気を含む再生可能エネルギーの調達を進めます。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	242	4427	7850
市内	242	4427	0

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	504	—	9185	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0.05	0.01	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	193	38.29	3434	37.39
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0.95	0.19	1	0.01

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

「特になし」

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市グリーン電力調達制度への参加
--

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 25日

(提出先)
横浜市長

東京都豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル
住所 4F

株式会社グローアップ
氏名
代表取締役 古田 高浩

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社グローアップ 代表取締役 古田 高浩	
主たる事業所の所在地	東京都豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル4F	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	製パン製菓店向けの電気料金プランを提供しております。 電源に関しましては一部相対電源と他全量提携会社にJEPXの購入代行を依頼し調達しております。	
担当部署 連絡先	事業所名	本社
	部署名	管理部
	電話番号	03-5302-2297
	E-mail	i_yamada@gue. co. jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

温暖化防止に努めるために、電源調達の交渉の際に一定以上CO2の排出量の少ない発電方法を取り込んでいることを重要事項とする。

4 推進体制

代表取締役が主導となり、管理部にて推進しております。
定期的に代表が点検を行っております。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.498	0.532	0.537	0.406
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.449	0.477	0.482	0.370
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	前年度は、社内整備のみで実際の排出数削減の動きはできておりません。電力の仕入れ先の排出係数の変動により上記の結果となりました。			
排出係数の抑制措置のための取組	基本方針に対して行動できる社内環境の整備			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	23,320	23,678	23678
市内	564	633	633

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	45517	—	44113	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	0		0	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

短期的にはCO2排出量を削減するための電源を購入し需給管理等を行っていくための社内整備を行ってまいります。
長期的には社内整備が整い次第、既存顧客への太陽光発電の設置の営業等を含め再生可能エネルギーの調達の交渉を行い目標値の達成を目指します。2030年を目標に再生エネルギーと未利用エネルギー等を利用した発電における供給量を全体の1/4を目指します。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 6日

(提出先)
横浜市長

住所 東京都渋谷区代々木4-31-8

氏名 日本瓦斯株式会社
代表取締役社長 和田真治

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	日本瓦斯株式会社 代表取締役社長 和田真治	
主たる事業所の所在地	東京都渋谷区代々木4-31-8	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・電力小売事業 2018年11月以降、弊社のガスをご利用されている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。 ・その他 産業用のお客さまを中心に、省エネルギー診断業務を行っています。 	
担当部署 連絡先	事業所名	日本瓦斯株式会社
	部署名	電力事業部
	電話番号	03-5308-2121
	E-mail	soenekikaku@nichigas.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

お客さまのニーズを見極めつつ、お客さまが負担を感じる事のないサステナブルな地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。
--

4 推進体制

■事業全体に係る推進体制
 弊社の電力事業部では、供給力の調達、需給運用、料金プラン等の策定をしております。 自社電力のグリーン電力化、販売用、自社用電力について、サステナブルな地球温暖化対策を検討、実施していきます。

5 低炭素電気普及促進計画兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

再生可能エネルギーからの電源調達を検討しております。
 その他、お客さまのニーズや電力卸市場の動静、事業の採算性等を見極めた上で、CO2排出係数の削減について検討して参ります。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.518	0.549	0.514	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.469	0.495	0.467	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	再生可能エネルギーからの電源調達を検討しております。その他、お客さまのニーズや電力卸市場の動静、事業の採算性等を見極めた上で、CO2排出係数の削減について検討して参ります。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	125445	271778	434844
市内	5560	20937	33499

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	187232	—	528750	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0		0	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0		0	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	0		0	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再生可能エネルギーからの電源調達を検討しております。
 その他、お客さまのニーズや電力卸市場の動静、事業の採算性等を見極めた上で、CO2排出係数の削減について検討して参ります。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

営業で使用する自動車の大半には天然ガス自動車を使用しており、CO2排出量の低減に貢献しております。また、今後は、業務用車両のEV化にも取り組んでいきます。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 9月 28日

(提出先)
横浜市長

東京都目黒区目黒1-6-17
住所 Daiwa目黒スクエア9F

株式会社シグナストラスト
氏名
塚本 州

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社シグナストラスト 塚本 州	
主たる事業所の所在地	東京都目黒区目黒1-6-17 Daiwa目黒スクエア9F	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	小売電力事業として沖縄県を除く全管内に低圧電力、電灯の供給を行っております。 今年度より一般家庭のお客様をターゲットに拡販を進めております。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社シグナストラスト 東京本社
	部署名	エビス電力管理本部
	電話番号	03-6452-2968
	E-mail	ebisu-denryoku@cygnus-trust.com

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<ul style="list-style-type: none"> ・需要家へWebマイページによる30分ごとの電気使用量の見える化を行っており、電力使用量を把握していただくための情報ならびに省エネするための手段を積極的に提供している。 ・再エネ電源（FIT電気を含む）の調達、非化石証書等の購入を検討する。

4 推進体制

・国が進めるエネルギー政策の動向を踏まえて、再生可能エネルギーの調達拡大に努めています。
 排出係数低減に向け、環境負荷の低い電力調達先を模索してまいります。
 ・全事業部、特に営業本部において公共交通機関の利用促進、ペーパーレス化促進を図ります。
 ・お客さまへの省エネ・省CO2サービスの情報提供などを通じて地球温暖化抑制に資する事業の推進を行ってまいります。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

インターネット上で日々の使用状況の確認していただいておりますが、次年度よりLINEを用いより迅速に、より手軽に利用状況の確認を行っていただくとともに、事業存続へかかわる需要ひっ迫時の節電依頼の連携構築を行っております。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.547	0.034	0.5	極力低減
把握率 (%)	-	100	—	—
調整後排出係数	0.498	0.470	0.45	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	市場調達が増えたことによる把握率の低下			
排出係数の抑制措置のための取組	随時、相対電源の導入を検討しております。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	834	1628	2400
市内	12	23	35

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	16792	—	32717	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

今後、需要量の変化等に応じて、未利用エネルギーの導入についても検討を進めて参ります。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

太陽光発電設備の購入、構築を検討中です。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 31日

(提出先)
横浜市長

住所 愛知県名古屋市中村区名駅四丁目6番23号

氏名 J P エネルギー株式会社
代表取締役 山本 健之

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	J P エネルギー株式会社 代表取締役 山本 健之	
主たる事業所の所在地	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目6番23号	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	弊社は、主に中小企業、店舗など個人事業主向けの低圧電力の小売を目的とした電力事業を実施しています。 法人・個人宅問わずに安定したエネルギーを低価格で供給するため、それぞれに特化したサービス、料金プランをご用意しております	
担当部署 連絡先	事業所名	JPエネルギー株式会社
	部署名	新電力推進事業部
	電話番号	052-559-5492
	E-mail	support@jp-ene. co. jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

再生可能エネルギーの調達を視野に入れておりますが、2020年度は調達実績なし。電源確保を直近の課題に検討を続ける方針です。

4 推進体制

新電力推進事業部

新電力推進事業部

5 低炭素電気普及促進計画兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

お客様ページにて、30分値の確認が出来るように実装。
 お客様へ省エネ意識を持ってもらうためのアプローチ及び、マイページの説明に注力しております。
 マイページのログイン状況が80%を超え、随時電気使用量が確認できる方法の訴求という点では順調に推移いたしました。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input checked="" type="radio"/> 一部対応可 <input type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.570	0.510	0.504	0.484
把握率 (%)	98.59	98.35	—	—
調整後排出係数	0.593	0.516	0.510	0.490
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	前々年度より係数の低い事業者から電源を調達していたため。			
排出係数の抑制措置のための取組	削減に向けた対策として、再生可能エネルギーの調達を視野に入れておりますが、2020年度は調達実績なし。市場調達以外の電源確保を直近の課題に検討を続ける方針です。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	10601	15477	15000
市内	276	1248	1200

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	20905	—	33845	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

2020年度の再生可能エネルギー、未利用エネルギーの調達実績はありません。
引き続き、近年中に再生可能エネルギーの調達を視野に入れて検討を続ける方針です。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 26日

(提出先)
横浜市長

住所 東京都新宿区西新宿6-11-3 Dタワー西新宿
5階

氏名 大和ライフエナジア株式会社
代表取締役社長 川村 公一

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	大和ライフエナジア株式会社 代表取締役社長 川村 公一	
主たる事業所の所在地	東京都新宿区西新宿6-11-3 Dタワー西新宿 5階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	■小売電気事業 小売電気事業者として、マンション管理組合、オフィスビル、一般家庭などに対して電力の供給を行っております。	
担当部署 連絡先	事業所名	なし
	部署名	管理部
	電話番号	0120-49-7133
	E-mail	dle_customer@dln.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>■発電事業等に係る取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社等で所有する発電所はございません。 <p>■小売電気事業に係る取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の低い電源からの電源調達を継続検討し、温室効果ガスの排出量抑制に取り組んでまいります。
--

4 推進体制

<p>■発電事業等に係る取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社等で所有する発電所はございません。 <p>■小売電気事業に係る取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の低い電源からの電源調達を継続検討し、温室効果ガスの排出量抑制に取り組んでまいります。
--

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>・2020年度は全量を日本卸電力取引所を介して調達しているため、電源を再生可能エネルギーに特定しておりません。</p> <p>・電源を特定した調達方法も検討するなど、再生可能エネルギーの利用促進に努めてまいります。</p>		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.511	0.480	極力低減	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.462	0.426	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	・排出係数算定に用いているJEPXの排出係数が減少したため			
排出係数の抑制措置のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の低い電源からの調達拡大を継続検討し、温室効果ガスの排出量抑制に取り組んでまいります。 ・使用電力量の案内等を通じて、お客様の省エネ推進に取り組んでまいります。 ・クールビズの励行等、社内切電施策を実施してまいります。 			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	17488	29305	極力低減
市内	725	1347	極力低減

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	37854	—	67680	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

前年度は再生可能エネルギー電源からの調達を目指し検討を進め、今年度から、再生可能エネルギー電源の供給を開始いたしました。今後も優先的な調達を継続的に検討してまいります。
未利用エネルギーの利用促進に関しては、発電設備その他の未利用エネルギーを発生させる設備を所有しておらず、現状として利用拡大の計画はございません。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

その他特記事項はございません。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 7月 29日

(提出先)
横浜市長

神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20 パシフィックマークス新横浜

株式会社横浜環境デザイン
氏名
代表取締役 池田真樹

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社横浜環境デザイン 代表取締役 池田真樹	
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20 パシフィックマークス新横浜	
発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	1998年7月に創業し、住宅用・産業用太陽光発電システムの設計・施工・販売を行ない、発電事業としても再生可能エネルギーの普及に向けて取り組んでいます。 2017年11月に小売電気事業者(A0453)の登録を行ない、市内だけでなく東京電力管内にも電気を供給しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社横浜環境デザイン
	部署名	管理本部 総合企画部
	電話番号	045-534-8289
	E-mail	retail@ykdesign.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度) 2021年度

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

- ・自社で施工した太陽光発電所と再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結して、自社の電源として需要家に電気をお届けしています。
- ・横浜市「うちも、再エネにしました。」キャンペーン、神奈川県「かながわ再エネ電力利用応援プロジェクト」に小売電気事業者登録を行ない、横浜市内の企業に再エネ100%電力を供給しています。
- ・環境省EV補助金事業における再エネ電力メニューとして認定を受けた「EV電気プラン」をリリースして、電気自動車により普及した脱炭素社会の実現に向けて推進しています。
- ・一般家庭などの低圧契約向けの再エネ100%電力メニュー「再エネecoプラン100」をリリースして、企業理念にもある「いまある地球を未来の子供たちに残すべく」取り組んでいます。

4 推進体制

組織図を添付させていただきます。

--

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	ホームページの「お知らせ」にて公開しております。 https://yokohamanodenki.jp/

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	ホームページの「電源構成比」にて公開しております。 https://yokohamanodenki.jp/about/power_supply/

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

- ・一般家庭などの低圧契約向けの再エネ100%電力メニュー「再エネecoプラン100」をリリースして、企業理念にもある「いまある地球を未来の子供たちに残すべく」取り組んでいます。
- ・自家消費型太陽光を市内の工場屋根に258.66kW、老人ホームに45.6kW設置しました。今後もRE100やESG投資が活況になっていくので、サプライチェーン全体で取り組む脱炭素経営に対するニーズに対応していきます。
- ・2020年7月に神奈川県が行う「0円ソーラー」事業者に認定され、初期費用無償で太陽光発電システムを設置するプランをリリースしました。（2021年7月現在申込終了）

	対応の可否	<input checked="" type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input type="radio"/> 対応不可
RE100に対応した電気の供給	備考	供給する電気の一部に再生可能エネルギー（風力・太陽光）を含みますが、ご要望があれば非化石証書を充てることができます。RE100に対応した電気を供給することが可能です。

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.311	0.361	0.362	0.300
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.518	0.460	0.461	0.400
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	・供給量が増えたため、再生可能エネルギー以外にも相対電源で電源を融通する量が増えたからです。			
排出係数の抑制措置のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・非化石証書の購入量を増やしていきます。 ・非FIT太陽光発電所の建設を進めており、電源として需要家にお届けする予定です。 			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	402	1572	1400
市内	137	234	213

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	3034	—	3787	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	1595	52.57	1198	31.63
太陽光	723	23.83	629	16.61
風力	872	28.74	569	15.03
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

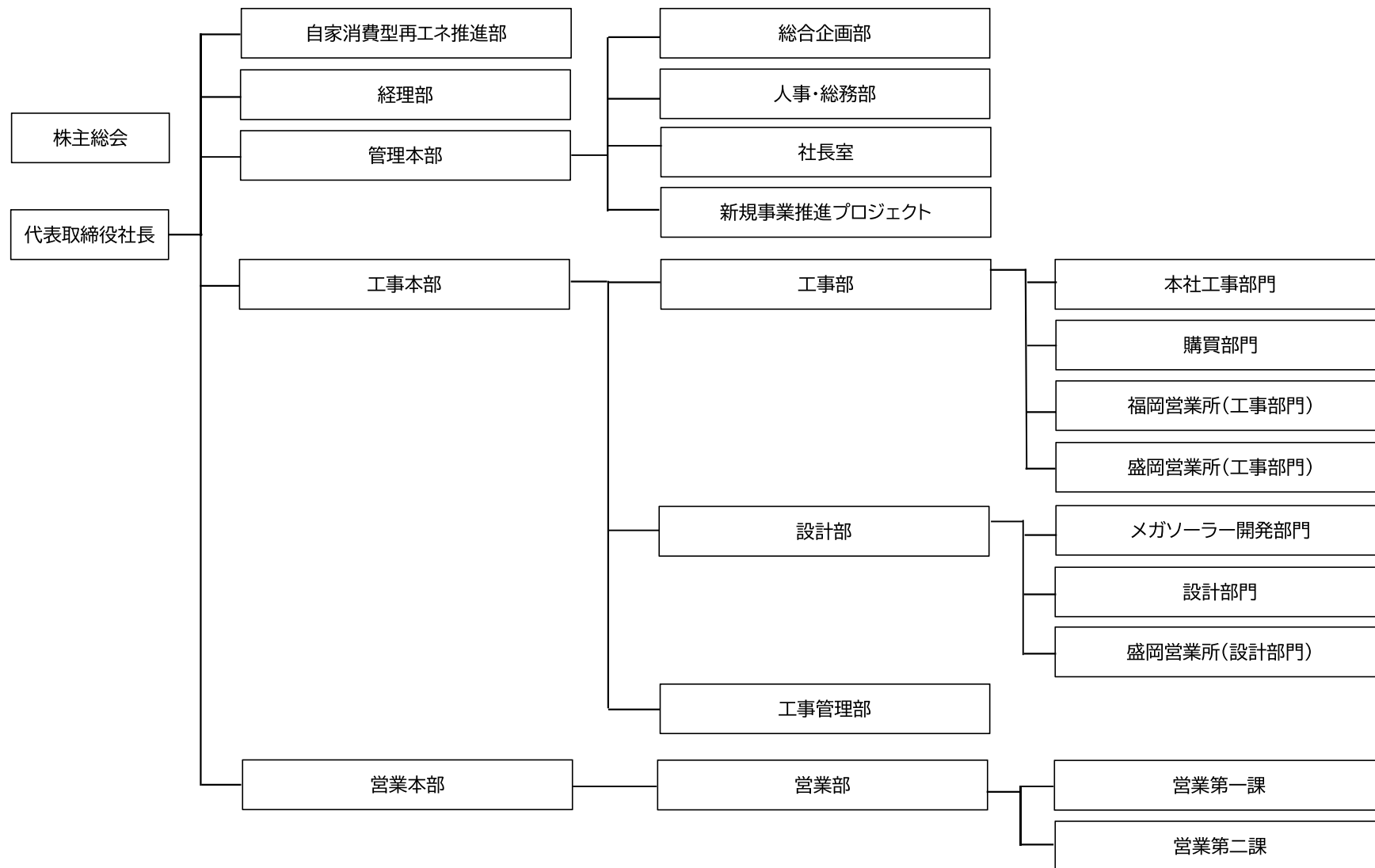
項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	0		25	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

市内の学校屋根に設置した太陽光発電設備から、市内の企業へトラッキング付非化石証書実証実験を利用して、電気をお届けしています。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

- ・自社で施工して、まだ再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結していない太陽光発電所があるので、ここからの電源調達量を増やしていきます。
- ・太陽光発電業界20年のパイオニアとして、一般家庭から産業用の太陽光発電システムの施工を行ない、低炭素電気の普及に努めます。



低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 24日

(提出先)
横浜市長

住所 神奈川県横浜市中区海岸通4-17 東信ビル6階

氏名 株式会社まち未来製作所
代表取締役 青山 英明

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社まち未来製作所 代表取締役 青山 英明	
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市中区海岸通4-17 東信ビル6階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	小売電気事業：再生可能エネルギー電気を調達し、東京及び東北エリアを対象に供給を行っている。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社まち未来製作所
	部署名	オペレーション・ユニット
	電話番号	045-264-4502
	E-mail	denki@machimirai.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

発電事業者及び仲介供給者から再生可能エネルギー電力を調達する。

4 推進体制

本社 オペレーション・ユニット（再生可能エネルギー電気の調達・販売）
--

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

再生可能エネルギーの調達量の増加。		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input checked="" type="radio"/> 一部対応可 <input type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.106	0.533	0.400	0.100
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.505	0.688	0.500	0.400
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	再生可能エネルギーの卸事業の開始に伴い取扱量が大幅に増加し、それに伴いインバランスが補給余剰ともに増加。余剰で基礎排出係数の低い電気を渡し、補給で基礎排出係数の高い電気を受け取っているため排出係数が大幅に増加した。			
排出係数の抑制措置のための取組	再生可能エネルギー特定卸供給を受ける発電所を増やすことによるインバランス率の低減。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	2008	2738	2800
市内	5.7	8.8	12

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	6591	—	144183	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	612	9.29	13336	9.25
太陽光				
風力			304	0.21
水力				
その他 ()	612	9.29	543	0.38
再生可能エネルギー (FIT電気)	5979	90.71	130847	90.75
太陽光			164	0.11
風力			1206	0.84
水力				
その他 ()	5979	90.71	128107	88.85
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結し、再生可能エネルギーを調達している。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

I-RECの利用を本年度開始予定。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 3日

(提出先)
横浜市長

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザ
住所 ビル2階

TRENDE株式会社
氏名
代表取締役 妹尾 賢俊

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	TRENDE株式会社 代表取締役 妹尾 賢俊	
主たる事業所の所在地	東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル2階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	主に一般家庭への電力小売事業を行っております。	
担当部署 連絡先	事業所名	本社
	部署名	管理部
	電話番号	080-8713-3378
	E-mail	bg@trende.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

東京電力グループ全体で環境に配慮した事業活動を実施しており、環境法令の遵守、環境負荷やリスクの低減、環境パフォーマンスの向上に継続的に取り組んでまいります。
--

4 推進体制

本社 ↓ 管理部	
----------------	--

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

太陽光発電システム初期費用0円設置プランである「ほっとでんき」のご提供を通して、低炭素電気の活用・普及を図っております。					
RE100に 対応した 電気の供給	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 100px;">対応の可否</td> <td style="text-align: center;"> <input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可 </td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td style="height: 50px;"></td> </tr> </table>	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可	備考	
対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可				
備考					

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.485	0.518	0.485	0.370
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.436	0.464	0.436	0.370
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	調達先排出係数の増減による。			
排出係数の抑制措置のための取組	排出係数の少ない調達先からの電源調達を検討いたします。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	35017	53056	49887
市内	1457	2218	2084

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	88263	—	114420	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	14	0
太陽光			14	0
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0	0	0	0

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

試験的に非FIT太陽光発電所からの買電を実施しました。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特にありません。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 9月 30日

(提出先)
横浜市長

住所 東京都千代田区九段南1-5-6

氏名 日本電灯電力販売株式会社
代表取締役 萱島 達広

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	日本電灯電力販売株式会社 代表取締役 萱島 達広		
主たる事業所の所在地	東京都千代田区九段南1-5-6		
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)		
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<p>■ 電力小売事業 弊社は店舗、オフィス、一般家庭向け需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。</p>		
担当部署 連絡先	事業所名	日本電灯電力販売株式会社	
	部署名	経営企画室	
	電話番号	03-4405-5494	
	E-mail	admin@nddh.co.jp	

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>■ 発電事業等に係る取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社等で所有する発電所はございません。 <p>■ 小売電気事業に係る取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境負荷の低い電源からの電源調達を拡大を検討し、低炭素電気の普及に取り組んでまいります。

4 推進体制

経営企画室にて検討を進めております。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

- お客様の30分毎の電力量の見える化の実施しております。
- 使用量明細、請求書などペーパーレスの促進を実施しております。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.515	0.507	0.467	検討中
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.538	0.533	0.412	検討中
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由	特になし			
排出係数の抑制措置 のための取組	特になし			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	90	546	700
市内	0	47	50

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	391	—	1327	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

特になし

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 26日

(提出先)
横浜市長

東京都江東区亀戸1丁目36番8号 新亀戸ビルヂ
住所 ング5階

株式会社LIXIL TEPCO スマートパート
氏名 ナーズ
代表取締役社長 柏木 秀

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 代表取締役社長 柏木 秀	
主たる事業所の所在地	東京都江東区亀戸1丁目36番8号 新亀戸ビルヂング5階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	主に新築戸建ZEH住宅向けに、太陽光発電システムによる余剰売電収入をご提供いただく代わりに太陽光発電システム設置費用を当社で負担。太陽光発電システムと竣工後のお得な電力販売をセットにした新しいサービスをご提供しております。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社LIXIL TEPCOスマートパートナーズ
	部署名	販売企画部
	電話番号	03-5609-7566
	E-mail	ltsptoawase@lixil.com

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

電源の調達先については収益性や環境性を踏まえ適宜検討しています。

4 推進体制

販売企画部を中心にZEH住宅普及促進に取り組んでおります。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）を普及促進してまいります。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.489	0.481	極力低減	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.504	0.423	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	非化石証書の購入により、排出係数が減少しました。			
排出係数の抑制措置のための取組	非化石証書の購入量増量を目指します。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	27121	51872	極力低減
市内	41	159	極力低減

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	54161	—	123007	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	0		781	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

非化石証書の購入量増量を目指します。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 31日

(提出先)
横浜市長

住所 東京都渋谷区渋谷3-3-5 NBFイースト3階

氏名 株式会社NEXT ONE
代表取締役 斉藤 徹

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社NEXT ONE 代表取締役 斉藤 徹	
主たる事業所の所在地	東京都渋谷区渋谷3-3-5 NBFイースト3階	
発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	・電力小売事業 沖縄を除く全国エリアにて個人住宅を中心とした電力の小売事業を行っております。 工場・オフィスビル等高压電力を利用している需要家への小売事業も実施しております。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社NEXT ONE
	部署名	電力管理事業部
	電話番号	03-5774-3072
	E-mail	info@nj-e.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

現在はJEPXからの電源調達をしております。今後水力、太陽光などの電力調達を検討し、再生可能エネルギーの利用拡大を目指します。

4 推進体制

電力管理事業部にて電源調達管理、及び調達先の変更協議等を行う。

--

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

需要家自身が使用電力量を見える化できるシステムを推進致します。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 一部対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2041年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	-	-	0.575	0.510
把握率 (%)	-	-	—	—
調整後排出係数	-	-	0.610	0.545
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組	CO2排出係数の低い電源からの購入を図り、CO2排出係数の低減を目指します。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	-	-	41684
市内	-	-	245

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	7965.984	—	47162.824	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	-	-

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

電源構成の電気調達先として再生可能エネルギー比率の多い調達先やCO₂排出の少ない調達先を検討します。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 19日

(提出先)
横浜市長

東京都品川区東五反田1-10-10 オフィスT
&Uビル 10F

氏名 株式会社ユビニティー
代表取締役 田崎 太郎

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社ユビニティー 代表取締役 田崎 太郎	
主たる事業所の所在地	東京都品川区東五反田1-10-10 オフィスT&Uビル 10F	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・電力小売事業 一般のご家庭・店舗・工場などの低圧、高圧電力を対象に電力小売事業を行っています。 ・その他 お客様の省エネルギー対策をサポートするため、省エネルギー診断業務や省エネ対策の情報提供等を行っています。 	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社 ユビニティー
	部署名	業務部
	電話番号	03-6859-6680
	E-mail	support@ubnity.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<ul style="list-style-type: none"> ・使用電力量の案内や使用電力の抑制等、お客様の省エネ推進を総合的にサポートいたします。 ・今後の方針として、再生可能エネルギーの調達を検討しています。
--

4 推進体制

<p>・営業部において、需要家の運用改善及び設備改善の提案を行います。</p>

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	<p>お客様のお問合せ時に個別に対応いたします。</p>

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	<p>お客様のお問合せ時に個別に対応いたします。</p>

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>再生可能エネルギーにより発電した電気の調達の検討を進める。</p>		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2031年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.486	0.507	極力低減	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.502	0.535	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	JEPXからの調達のため			
排出係数の抑制措置のための取組	再生可能エネルギーの調達などによりCO2排出係数を検討。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	12.522	18.058	極力低減
市内	0.204	0.295	極力低減

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	-	-	-	-
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	-	-	-	-
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	-	-	-	-
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

検討中

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

検討中

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 2日

(提出先)
横浜市長

住所 東京都渋谷区東1-26-20

氏名 株式会社アルファライズ
代表取締役社長 吉岡 伸一郎

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社アルファライズ 代表取締役社長 吉岡 伸一郎	
主たる事業所の所在地	東京都渋谷区東1-26-20	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	2018年7月1日より電力小売事業を開始し、2021年8月末現在、北海道・東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州管内にて低圧の需要者を対象に電気の供給を行っております。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社アルファライズ
	部署名	BtoBイノベーション事業部
	電話番号	03-6673-9040
	E-mail	madoguchi@alpha-denryoku.com

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

再生可能エネルギーの調達を検討してまいります。

4 推進体制

弊社のグループ会社「アルファエネシア株式会社」にてLED照明や空調機器等の省エネ機器の販売、および固定価格買取制度を利用した太陽光の発電事業を展開しております。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.486	0.478	極力低減	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.506	0.504	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	仕入先の排出係数の変動および販売電力の増加のため			
排出係数の抑制措置のための取組	再生可能エネルギーの調達を検討しています。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	3212	4556	5923
市内	198	246	290

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	6722	—	9045	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	1004	14.94	1637	18.10
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再生可能エネルギーの調達を検討してまいります。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 31日

(提出先)
横浜市長

東京都千代田区神田錦町3-2-6 一ツ橋SIビル2
住所 階

株式会社フォーバルテレコム
氏名
代表取締役社長 谷井 剛

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社フォーバルテレコム 代表取締役社長 谷井 剛	
主たる事業所の所在地	東京都千代田区神田錦町3-2-6 一ツ橋SIビル2階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	弊社は、小規模なオフィスビルや飲食店といった需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社フォーバルテレコム
	部署名	企画統括本部 マーケティング部 電力事業担当
	電話番号	03-6825-7700
	E-mail	denryoku@forvaltel.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

温室効果ガスの削減が世界的な潮流となる中、	低炭素な電気の供給やお客様の省エネの取り組み支援することを通じて、 社会の低炭素化推進へ貢献する。
-----------------------	---

4 推進体制

社長 — 企画統括本部 — マーケティング部 — 電力事業担当

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2025年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.473	0.444	0.444	0.444
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.424	0.389	0.444	0.444
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	JEPXのCO2排出係数の低下			
排出係数の抑制措置のための取組	今後は経済性等の要素を踏まえて再生可能エネルギー等の導入について積極的に検討する			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	21314	63113	89398
市内	212	439	621

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	50,268	—	142,147	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再生可能エネルギー・未使用エネルギー電源の卸単価等の市場調査

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 31日

(提出先)
横浜市長

神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-12
住所

株式会社はまエネ
氏名
代表取締役 對間 稔

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社はまエネ 代表取締役 對間 稔
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-12
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	2021年7月現在、東京電力・中部電力・東北電力より供給を受け、東京都、神奈川県、千葉県、山梨県、栃木県、埼玉県、茨城県、愛知県、静岡県、青森県、福島県に小売供給を行っています。
担当部署 連絡先	事業所名 株式会社はまエネ
	部署名 管理グループ
	電話番号 045-595-9508
	E-mail hamaene_info@hamaene.com

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

現状はBG代表の方針に従っています。

4 推進体制

管理グループにて作成予定。

管理グループにて作成予定。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

節電キャンペーンの実施。

節電キャンペーンの実施。		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.504	0.490	0.500	0.500
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.531	0.517	0.530	0.600
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	特にありません。			
排出係数の抑制措置のための取組	現状はBG代表の方針に従っています。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	2756004	3062196	3500000
市内	230111	319967	350000

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	4402563	—	5766848	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0	0	0
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー	0	0	0	0

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

特にありません。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特にありません。

4 推進体制

株式会社ホープ ーエネルギー事業部

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	ホームページ上 https://www.genewat.com/power_supply/

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>現在、J-クレジット制度の排出削減プロジェクトに基づき発行されるクレジット（ERL）を利用。希望する需要家様に対し、専用のマイページを発行。請求情報・電力使用情報（月別、日別、30分値）が確認できる。使用電力量のアラート設定も可能。</p>		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	現在、RE100に対応しておりません。

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2031年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	-	0.473	極力低減	極力低減
把握率 (%)	-	96.88	—	—
調整後排出係数	-	0.474	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	現在、J-クレジット制度の排出削減プロジェクトに基づき発行されるクレジット (ERL) を利用。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	-	245,024	極力低減
市内	-	1,971	極力低減

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	-	-	467277	-
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	-	-	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	-	-	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー			0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	-	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

現在、再生可能エネルギー・未利用エネルギーにつきましては、具体的な導入はしておりませんが、検討してまいります。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

現状、特記事項はございませんが、今後検討してまいります。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 30日

(提出先)
横浜市長

神奈川県川崎市川崎区扇町6-1
住所

三友エンテック株式会社
氏名
代表取締役 小松和史

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	三友エンテック株式会社 代表取締役 小松和史	
主たる事業所の所在地	東京都港区芝3-22-7 芝NKビル3階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧（電力） <input type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	小売電気事業	
担当部署 連絡先	事業所名	三友エンテック株式会社
	部署名	東京事務所 業務部
	電話番号	03-5439-5696
	E-mail	gyoumubu1@sanyu-entech.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

再生可能エネルギー導入の促進

4 推進体制

検討中

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

高効率再エネ機器の普及、促進		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.473	0.444	0.473	0.473
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.424	0.389	0.48	0.48
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	排出係数の低い相対電源を導入したため			
排出係数の抑制措置のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・低排出係数の電源からの調達 ・非化石証書等の利用 			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	270	783	1122
市内	0	43	98

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	468	—	1631	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光	0	0.00	0	0.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー発電施設の第三者保有モデルの検討 卒FIT施設からの買取を検討

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 8月 24日

(提出先)
横浜市長

東京都中央区日本橋室町4-5-1
住所

株式会社CDエナジーダイレクト
氏名
代表取締役社長 山東 要

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社CDエナジーダイレクト 代表取締役社長 山東 要	
主たる事業所の所在地	東京都中央区日本橋室町4-5-1	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・電力・ガスの販売 ・エネルギーサービスの販売 ・暮らしおよびビジネス全般を支えるサービスを中心とした付加価値サービスの販売 	
担当部署 連絡先	事業所名	株式会社CDエナジーダイレクト
	部署名	経営推進本部 計画部
	電話番号	03-6281-9581
	E-mail	

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<ul style="list-style-type: none"> ・ バランシンググループとして、再生可能エネルギーからの電力調達に努力します。

4 推進体制

・エネルギー供給における地球温暖化対策の推進につきましては、「経営推進本部」が実施しており、当該部門を統括する副社長が進捗状況等を確認しております。
 ・また、地球温暖化対策に資する電源調達に関しましては、大口のお客さま対応を実施している「ビジネス事業部」と協調して実施しております。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

・特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input checked="" type="radio"/> 一部対応可 <input type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.481	0.413	0.413	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.432	0.362	0.362	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	調達内容の見直しを実施しました。			
排出係数の抑制措置のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・バランシンググループとして、引き続き都市ガスを燃料とする電力供給量の拡大に努めます。 ・バランシンググループとして、引き続き再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めます。 			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	217749	890412	890412
市内	7121	26329	26329

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	1547590	—	2585488	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	54356	3.51	-	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	176226	11.39	-	
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	26151	5505

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<ul style="list-style-type: none"> ・非化石証書の活用も検討し、引き続き再エネ電源からの調達拡大に注力します。 ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電からの電力の調達に努めます。
--

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

<ul style="list-style-type: none"> ・バランシンググループとして、自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来るよう更に努力します。

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021年 10月 12日

(提出先)
横浜市長

住所 108-0014 東京都港区芝4-10-1ハンファビル

氏名 ジニーエナジー合同会社
職務執行者 小泉智子

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	ジニーエナジー合同会社 職務執行者 小泉智子	
主たる事業所の所在地	108-0014 東京都港区芝4-10-1ハンファビル	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	家庭等の需要に応じて電力を日本卸電力取引所から調達しております。	
担当部署 連絡先	事業所名	ジニーエナジー合同会社
	部署名	サプライ
	電話番号	03-5484-7501
	E-mail	supply@genie-energy.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

現在策定中

4 推進体制

現在策定中

現在策定中

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
公表方法	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.488	0.505	0.432	0.370
把握率 (%)	11.01	15.37	—	—
調整後排出係数	0.439	0.472	0.399	0.370
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組	特になし			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	5318	16575	25575
市内	258	562	1025

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	11714	—	43387	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	0	0.00	0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]
削減相当量	0	0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再生可能エネルギー由来の電力調達を検討中

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

時間帯別プランを紹介しました。
